平成14年度全国高校総合体育大会第55回全国高等学校バスケットボール選手権大会

平成14年　8　月　2　日　（金）

会場　　**多賀中学校体育館**

【女子の部】　　第　1　日目　　Dコート　　第　5　試合

チームA			チームB
県立宇都宮女子 栃　木	**56**	11 1Q 20 { 24 2Q 16 } 11 3Q 26 10 4Q 16 OT	**78**	**秋田経済法科大学附属** 秋　田

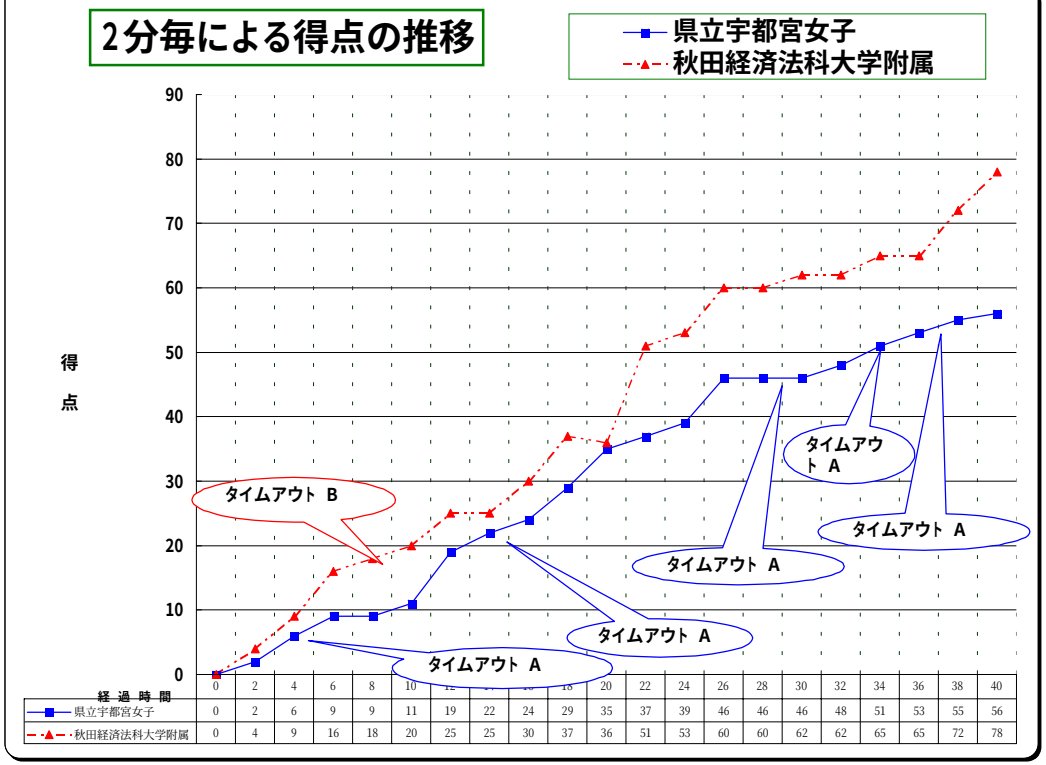
県立宇都宮女子

	番号	氏　名	得点	3P 成功	3P 試行	2P 成功	2P 試行	1P 成功	1P 試行	反則	リバウンド OF	リバウンド DF	ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
◎	4	高木　幸果	17	3	10	4	4	0	0	4	0	2	3	3	2	2	40
	5	大岡絵里子															DNP
◎	6	大草真由実	15	1	7	5	14	2	3	4	1	1	6	1	8	0	40
◎	7	山崎　圭美	10	0	0	3	14	4	4	2	3	2	3	0	1	4	39
◎	8	菊池　　彩	6	2	9	0	0	0	0	4	1	1	0	2	3	0	39
○	9	趙　　順美	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	10	五十嵐理恵															DNP
◎	11	山崎　律子	8	1	3	2	5	1	2	2	1	0	2	1	0	0	40
	12	古口　香織															DNP
	13	佐藤　礼子															DNP
	14	山田はるか															DNP
	15	柳田麻方子															DNP
	コーチ	福田　和男								0							
			56	7	29	14	37	7	9	16	6	6	14	7	14	6	200
		確率		24.1%		37.8%		77.8%			計	12					

秋田経済法科大学附属

	番号	氏　名	得点	3P 成功	3P 試行	2P 成功	2P 試行	1P 成功	1P 試行	反則	リバウンド OF	リバウンド DF	ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
◎	4	三戸真紀子	16	0	0	6	13	4	4	0	3	4	2	0	4	0	29
◎	5	田口　啓子	13	3	10	1	5	2	2	0	2	1	1	1	2	0	29
◎	6	草皆　友香	16	1	1	6	14	1	4	2	2	5	2	0	1	4	29
◎	7	熊谷　みか	11	0	0	5	10	1	3	1	1	2	1	1	0	0	29
◎	8	粟津　智子	8	2	3	0	0	2	2	0	1	4	2	2	7	0	29
○	9	佐藤　　望	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
○	10	金　まゆ子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
○	11	有明　葵衣	2	0	0	1	6	0	0	2	0	0	0	1	0	0	11
○	12	福司恵美子	3	0	0	1	3	1	2	0	1	0	1	1	2	0	11
○	13	伊藤　和泉	6	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	9
○	14	佐々木菜月	0	0	1	0	4	0	0	1	0	0	1	1	0	0	11
○	15	高橋　清香	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	9
	コーチ	嘉藤　喜隆								0							
			78	9	19	20	55	11	17	8	10	17	10	8	17	4	200
		確率		47.4%		36.4%		64.7%			計	27					

2分毎による得点の推移



戦評

両チームハーフコートマンツーマン。秋田は＃4稲村のドライブインなどでリズムをつかむ。宇都宮は、タイムアウト後＃6大草の3Pで反撃に出るが、秋田＃8工平の3Pやゴール下へのパスが通り、点差が広がる。秋田は残り30秒で一年生5人と交代。
第2P、一年生5人の秋田に対し宇都宮は＃4高木のシュートで反撃に出る。秋田は三年生に交代、積極的にドライブイン、ファールを誘い、点差を広げる。宇都宮は＃4高木の3Pなどで反撃するが、点差は縮まらず、35-46、秋田のリードで前半終了。
後半、宇都宮は＃7山崎にパスが通るが、シュートが決まらない。秋田はパスをつなぎ＃5栗原の3Pなどで引き離そうとする。残り2分で再び秋田一年生が登場。双方攻めあぐねて、第3P43-62秋田リードで終了。
第4P宇都宮はディフェンスのプレッシャーを厳しくしてミスを誘うが点差は縮まらず、残り3分、宇都宮はファールを連発、苦しい展開になる。秋田＃4稲村のカットイン、＃6原田のゴール下シュートをきっちり決められる。最後は＃9神棒の3Pで引き離され、終始リードを保った秋田が試合を制した。

主　審	川端　孝博	副　審	神山　元秀	記入者	関　　勝一